



日・フィリピン部隊間協力円滑化協定(RAA)



背景

- 近年、フィリピンとの訓練への自衛隊の参加機会が増加。
- 2022年4月の日・フィリピン外務・防衛閣僚会合（「2+2」）の成果文書で、自衛隊とフィリピン国軍の相互訪問を円滑にするための枠組みの検討開始に言及。
- 2023年11月3日の日・フィリピン首脳会談において交渉開始を発表。
- 2024年7月8日、マニラにおいて、上川外務大臣とテオドロ国防大臣が署名。

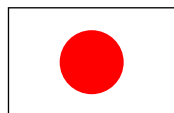


主な内容

フィリピン軍による我が国訪問

- 日・フィリピンの一方の国の部隊が他方の国を訪問して協力活動を行う際の手続及び同部隊の地位を定める。

- 訪問部隊、その構成員等が、接受国において接受国の法令を尊重する義務
- 訪問部隊の船舶・航空機等によるアクセス、訪問部隊の構成員等の出入国時の手続
- 輸入時や滞在中の資材等の取得・利用の際の課税の扱い（免税等）
- 運転免許、資格、武器の携帯、武器の輸送等に関する取決め
- 協力活動参加のための自国の費用の負担等
- 環境、人の健康等の保護に適合する方法による協定の実施
- 訪問部隊の構成員等が関係した事件・事故発生時の対応等
- 合同委員会の設置



日本



フィリピン共和国

自衛隊によるフィリピン共和国訪問

意義

- フィリピンは、シーレーン上の戦略的要衝に位置し、我が国と基本的な価値や原則を共有する戦略的パートナー。
- 本協定により、日・フィリピン両国部隊間の協力活動の実施が円滑化され、両国間の安全保障・防衛協力が更に促進されるとともに、インド太平洋地域の平和と安定が強固に支えられることになる。